



friendship force
NARA

Friendship

会報第41号 2011. December

奈良

日本文化の体験

外国のお客さまを招いて



10月2日、生駒北コミュニティーセンター（ISTA はばたき）において日本文化体験が行われました。当日は奈良産業大学に留学している、蘇州大学、華南理工大学生の13名、在日外国人12名と若い日本人のお客さま2名を迎えました。着物、習字、折り紙、ネックレスの手作り、琴演奏体験のコーナーが設けられ、会員45名の協力のもと華やかで、楽しい1日を皆で過ごしました。

手作り



着付け



お琴



折り紙



習字



剣玉



CHANGING THE WAY YOU SEE THE WORLD

あなたの世界を見る目が変わります

第24回FF日本大会in群馬

太田群馬クラブ主催による第24回FF日本大会が、11月19日(土)、群馬県太田市「ふせじま館」で開かれました。G・ブラウンFFI会長、石井嗣代FFJ事務局、愛知和男FFJ名誉顧問をはじめ、全国各クラブから総勢161名が参加。宮崎恭太田群馬クラブ会長を筆頭に、クラブ会員一丸の行き届いた歓迎に包まれ、盛会裡に終わりました。奈良クラブからは18名参加しました。



全体会議に先立つ同日午前10時から、代表者会議があり、最近多くなった合同渡航やそのEDなどの問題点が話し合われ、宮崎恭太会長から報告がありました。



東日本大災害の被災地である宮城クラブ・広瀬喜美子会長からは、世界各国からのお見舞いのお礼と生々しい惨状の報告があり、また郡山クラブ・蓋康会長からは、繰り返される余震の恐怖や想像以上に深刻な原発の風評被害の報告がありました。写真は被災クラブへ義援金の進呈。



来年2012年は広島で第35回FF世界大会の開催が予定されています。「広島は今のタイミングで平和を世界にアピールする最適の都市」と、主催の抱負を語る広島クラブ・森川高明会長。



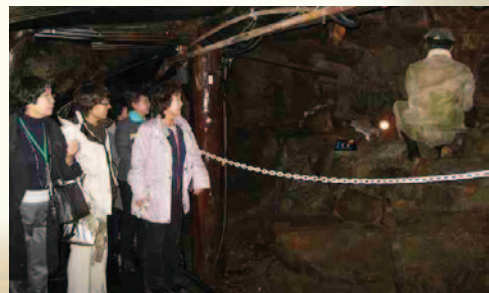
わたらせ溪谷沿いに観光

翌20日(日)は太田群馬クラブ会員の案内で富弘美術館を見学。事故の絶望から、口に筆をくわえて絵や字を描き、繊細で感動的な芸術を創作するに至った星野富弘の作品や資料が、ここ彼の故郷に蒐集されている。現代的な建物が折からの紅葉に包まれて、それ自体また芸術品。



太田市藪塚町には世界一の蛇ワールド「ジャパン・スネークセンター」があり、世界中から集められた蛇が自然と近い環境で飼育されている。毒蛇から採毒する実演も。

全長1234km、日本一の坑道と400年の歴史をもった足尾銅山観光へ。坑道内には江戸時代から昭和まで時代の変遷を追って作業の様子を等身大の人形で表現され、暗い坑道内ではドキッとすることも度々。



着付けコーナー

着物を着付ける醍醐味は、着せ終わった後に見せるゲストの笑顔。今回はスリムな体型の人が多くて着せやすかった。紐を締め付けられた時はちょっと苦しそうな顔をして、鏡に写った着物姿を見てとても嬉しそうな表情になる。

畑 廣子



日本文化体験

折り紙コーナー

男性も含めて多くの方が日本の折り紙に興味を持ち、少々難しいものでもきれいに折られるのに感心しました。展示品のカラフルな箱の折り方もお教えし、その中に鶴やユリなどいくつかの作品を入れてお土産にしました。

飯家 倫子



お琴コーナー

体験した中国の女の子から、「当日は本当に楽しく、日本についてもっと深く知ることが出来た」とメールが届きました。

安村 真弓

習字コーナー

20歳のフィリピンの男性の手を持って書くと、もっと書きたいと言い、彼の想いが作品に込められて来て、とてもうれしい。楷書を書きたがる中国の学生に「私たちは行書もあなたの国から学んだのよ」と伝えると、驚きつつも誇らしげな表情が可愛かった。

乾 真理



手作りコーナー

月一回集まって作った作品のバザー、会員の皆様が持ち寄って下さった不用品セール、そして体験コーナーではネックレス作りなど3点を用意させて頂きました。皆様には好評だったようで、又バザーは皆様のご協力で、たくさん売り上げることが出来、ありがとうございました。

西野 博子

昔遊びコーナー

けん玉は10人近くの留学生が試み、男子の一人が剣先に受ける事が出来たのには拍手喝采。一方コマは紐を巻きつけるのに苦戦していました。又、紙飛行機は子供のころ遊んだことがあると男性は興味なく、女性2人が体験してくれました。



田中 暉英

留学生を週末ホームステイ

11月5日(土)6日(日)、日本に留学中の中国男女16名の学生が奈良クラブ9家庭に、週末1泊2日のショートホームステイをしました。男子3名、女子13名、蘇州科技学院と華南理工大学の学生です。

留学生から、日本の家庭料理や食事マナーを知りたいというだけでなく日本料理を作りたいという要望が多く、男女ともクッキングが好きそうだったので、いっしょにお寿司を作ったり、ケーキを焼いたり、家庭で過ごした時間が長かったようです。中国の一人っ子世代は、シャイで競争を知らないおとなしい子が多い一方、内に「日中の架け橋になりたい」という熱い想いを持っているのがうかがえました。

中国でも人気の、日本のアニメや時代劇映画をみて日本の日常生活をイメージしていた留学生は、実際に体験した現実の日本家庭とのギャップに、かなり驚いたようです。留学生のショートステイが中国の若者にとって、正しく日本を理解し、親日感情を深める機会になったとしたら、草の根活動として有意義だったといえるでしょう。



奈良クラブ親睦旅行 晩秋の伊香保へ



奈良クラブの、愛媛・道後温泉につづく第2回親睦旅行の舞台となったのは伊香保温泉。群馬県太田市の日本大会の後、錦に彩られた上州の山々に抱かれて、万葉にも詠われた歴史ある湯の町へやってきました。

全国有数の高い階段で息を切らせ、“元祖”と称する素朴な味わいの饅頭や煎餅を立ち食いし、鉄分の多い源泉を試飲しながら、汗ばむような小春日和の山道を陽気に散策しました。

前夜、例によって歌って踊ってゲームして、ハメを外す寸前まではしゃいだ一行は、帰りの公共バスで慎み深く静かに熟睡。幸せいっぱいの旅でした。



大正9年建築、「千と千尋の神隠し」の舞台となった老舗旅館・横手館



第1回親睦旅行先の愛媛クラブ 峯会長が特別参加



伊香保関所の見学。先頭の藤井さんが今回の旅行の幹事を引受け、お骨折りいただきました

2012年の活動計画

★2月5日(日) 総会&新年会
(詳細は追って通知いたします。)

★6月中旬 グルジア渡航
予定されていたトルコ・アンカラクラブは交換を辞退してきました。

★5月8日(火)～17日(木)
オーストラリア・Gold Coast Club 受入れ
(途中で2泊3日の京都観光を予定)

★10月30日(火)～11月2日(金)
広島で世界大会
(奈良クラブからも日本文化体験などの協力をお願いします。)

編集後記 今やデジタル時代！広報誌もチェンジの時かもしれません。奈良FFのホームページもどんどん進化して来ています。広報とホームページのそれぞれの特徴を生かし、両方を皆様に楽しんで頂ける有り方を検討するため、両メンバーでの合同ミーティングが来月よりスタートします。皆様方からの意見もたくさんあればいいなと思います。KM



編集・発行 ザ・フレンドシップフォース・オブ・奈良 広報委員会
 広報委員 張替令子・小野弘美・鬼頭かつ美・道上恵子・別所啓子・浅田喜美子・青木俊一
 事務局 〒630-8036 奈良市五条畑 1-20-16 TEL / FAX 0742-48-4334
 E-mail holinonenara@kcn.ne.jp HP <http://ffnara.web.fc2.com/>

ホームページ
見てね